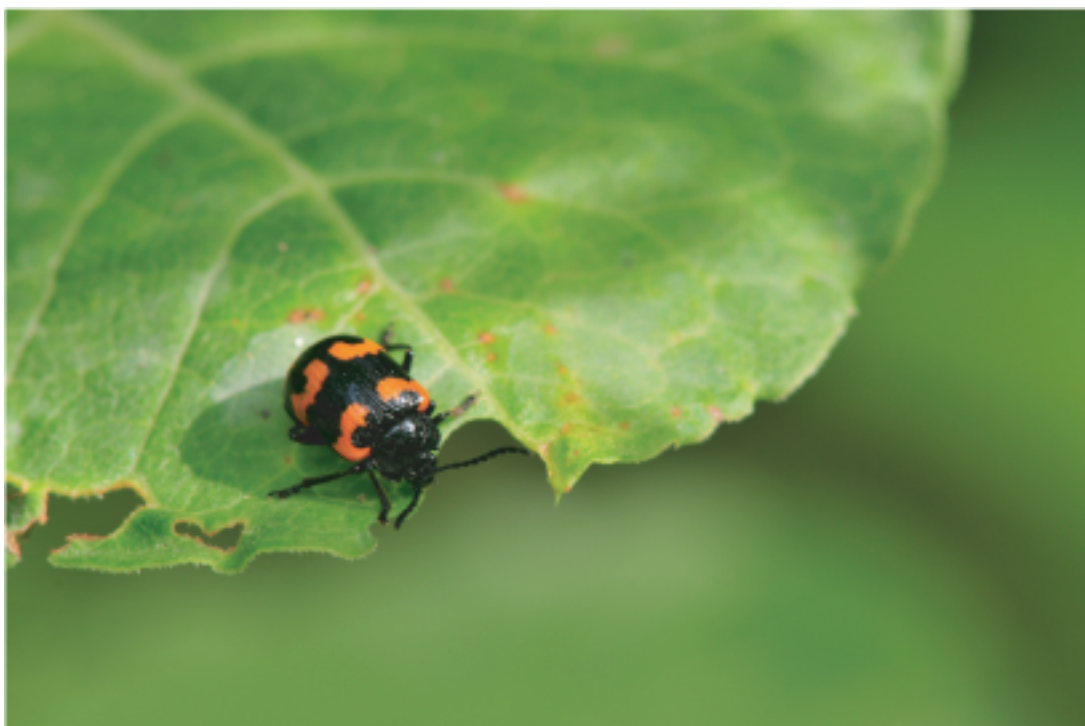


森のおくりもの5月



イタドリハムシ (ハムシ科)



写真：早坂 徹

日に日に木々の若葉が開いてきて、新緑が目にはやさしい季節になりました。夏鳥たちが南の国からやってきた森では、春の草花から木の花へと主役が移ってきています。早い遅いの違いは多少あるけれど、いつものように春が来て、森を歩けば様々な命と出会えるこの季節を迎えられたことに感謝して幸せな気持ちに浸ってみませんか。

【館長：早坂 徹】

リスも大好き オニグルミ (鬼胡桃)



名前に**オニ**がつくのは、ヒメグルミに比べて殻（核）の部分が固く、凹凸が大きいから、といわれています。

クルミを食べたことはありますか？

観察の森には「オニグルミ」という木がセンター付近にあり、夏から秋にかけてリスがクルミの実を運ぶ姿を目にすることがあります。

クルミの食べる部分はよく知られていますが、どんな花が咲くのか、どんな姿で実がなっているのか知らない人もいるのではないのでしょうか？クルミの花が咲くのは5月です。いろいろな虫もやってくるクルミの木を観察してみましょう。

花を見る

オニグルミは一本の木に雄花と雌花をつける「**雌雄同株**」の木です。

雄花



ぶら下がって咲きます

■風で花粉を飛ばす
風媒花

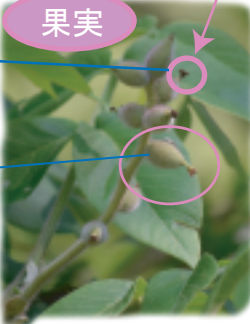
雌花



上向きに咲きます

■雌花があったところ

果実



■果皮に**アレロパシー**物質を持っているので、他の植物に負けないで発芽できるよ。
■皮には**タンニン**が多く含まれていて、黒色の染料にも使われたよ。

葉っぱを見る

クルミの葉には、平べったい虫（クルミハムシ）や、その虫を狙っている大きなテントウムシ（カメコテントウ）もいるよ。他にもコガネムシの仲間やイモムシなど、いろいろな虫もいるよ。探してみてね。



カメコテントウ

たべる



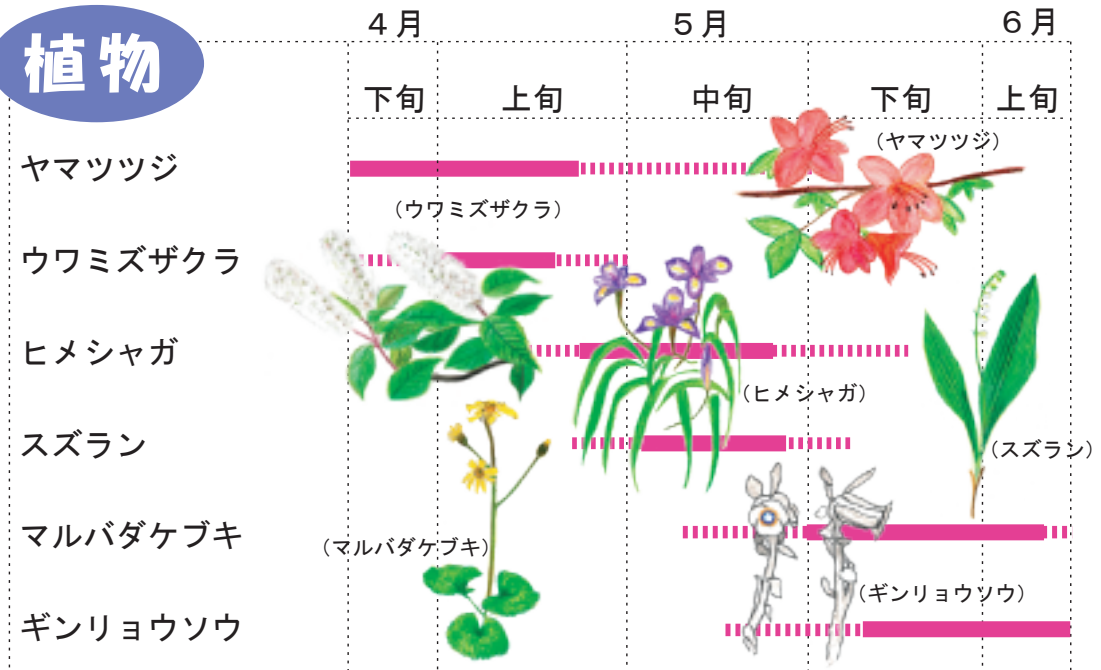
クルミハムシ

【レンジャー：黒川周子】

*アレロパシー：生物が化学物質を出して、他の生物に影響を及ぼす作用（現象）のことをいいます。

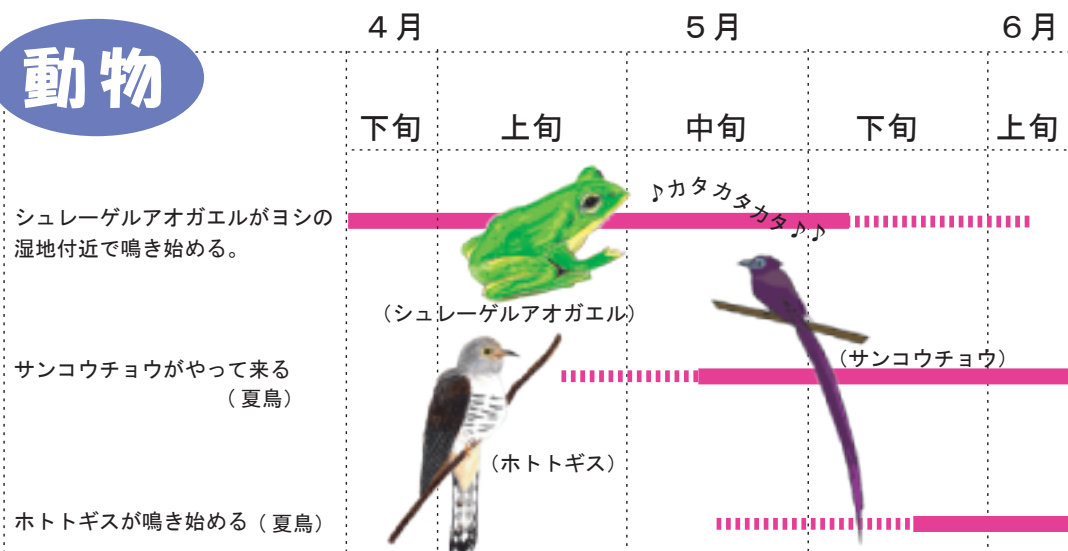
5月の生物ごよみ

植物



植物の開花状況は昨年と比べ1週間ぐらい早い感じで花が咲き始め、いつもは5月に見られる『ウワミズザクラ』の花も4月29日に開花が確認されました。4月、5月は植物の開花ラッシュに入り、昨年の4月だけで90種類、5月で78種類の草木が開花しました。数日で花が終わってしまう植物もあるので、毎日が目を離せません。

動物



【レンジャー：齋 正宏】

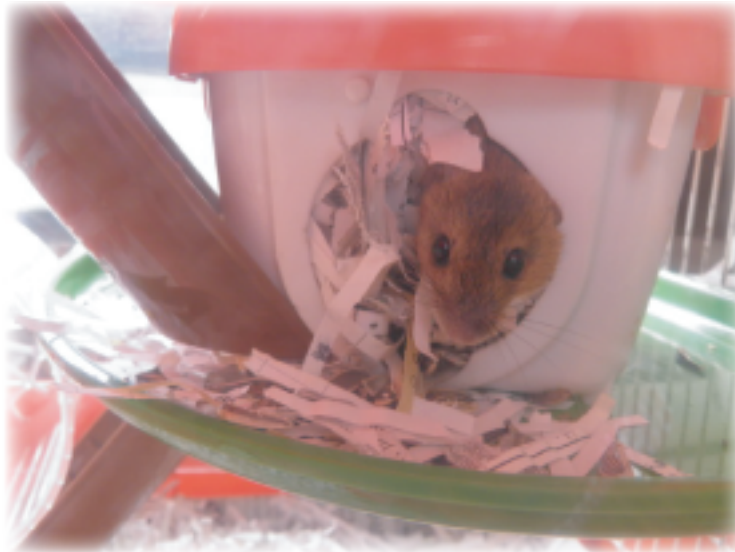
※夏鳥 春に東南アジアなどの越冬地から日本に渡ってきて繁殖し、秋には帰っていく鳥。日本にいる期間は種類によって違うが、おもに3月～10月の間になる。



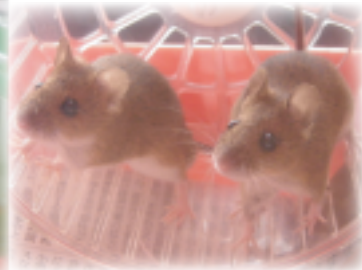
レンジャーの森の雑記帳



新緑真っ只中の季節になり、ぼんやりあることを思い出していた。春まで展示用にと許可を取ってアカネズミを捕獲したのは、凍てつく真冬のこと…蒼い空に白く輝く月に照らされて、吐く息がきらきらと虹色に黒い闇に踊るそんな夜にネズミ達と出会った。自然界から突然狭いゲージに移されたのに、短期間でトイレと居住スペースを自分たちで分け、清潔な暮らしぶりをしたのに驚かされ、何よりレンジャー同士の話で共通したのはその平穏性だった。いつも2人（2匹？）一緒にケンカもせずに仲良しで、ほとんどは赤と白の小さな家でくつろいで、朝になると眠そうな目でまるで今日は一日何をしようかな？って顔をして、窓から外を眺めていたりしていた。



お互いを理解することをすんなりと受け入れて遊んでいる君たちと一緒に遊んでみたいと空想もしてみたんだ。



それでもやがて別れの日はやってくる。開け放たれたゲージから最初はおずおずと遠慮がちだった君は眩い光の野へと一気に走り出した。そして同時に私は現実の日常へと引き戻される。人間との境界線だったゲージは崩れて、外と中の関係は反転し、君は自然の中へと再び帰っていく。二匹のネズミは茫然と見送る私に小さな幸福論を残して、草むらの中に静かに消えていった。

【レンジャー：阿部 正明】

スタッフ変更のお知らせ



春の人事異動にて、館長の菊池に代わり早坂が新館長として着任。河合が青葉の森へ異動になり、遠藤が新しいレンジャーとして着任しました。



4月号まで『森で見つけた！今月のはっけんメモ』を連載させていた
いていた、レンジャーの かわいはるか です。

太白山自然観察の森で過ごした2年間は、たくさんの方々に支えられ充
実した日々を送らせていただきました。お世話になった皆さま、どうも
ありがとうございました！

今年からは青葉の森緑地のレンジャーとして活動してゆきます。
ぜひ「青葉の森緑地」へも遊びに来て下さいね！

レンジャー 河合 遥

4月から自然観察センターの館長として勤務することになりました早
坂と申します。この森には1992年4月から2008年の3月まで勤
務しておりましたので、8年ぶりになります。以前、異動になった時は
慌ただしく、生きものたちに挨拶できずに森を後にしたので、その時の
分まで今、挨拶して回っています。

久しぶりに森を歩いてみたら、懐かしい樹木や景色に再会して「みん
な大きくなったなあ」と声をかけてしまいます。木は昔と同じ個体でしよ
うが、大きく育った木、あまり変わりなく見える木、枯れてしまった木、
など様々です。草は以前見ていたものたちの子孫たちかもしれませんが、
昔と同じ場所に咲いていたりするととても懐かしい気持ちになりました。
見えなくなった植物などもあります。、「こんなところにツルデンダが
あったのか」などと、以前はわからなかったものが見えるようになった
ものも沢山あります。

みなさん、またよろしくお願いします。

館長 早坂 徹

はじめまして、遠藤和子と申します。28年間務
めた仙台市を退職し、憧れていたレンジャーにこ
の春なりました。毎日観察の森を廻りながら、刻々
と変わる森の様子にワクワクしているうちにあっ
という間に1カ月経ちました。

綺麗で可愛い森の妖精たちを皆さんと一緒に見つけていきたいと思
いますので、よろしく願いいたします。



レンジャー 遠藤和子



5月のイベント&お知らせ

◆「おはよう野鳥かんさつ」5月7日(土) 6:30~8:00

若葉の雑木林でバードウォッチング。夏鳥の姿がみられるかも？

【定員】定員なし 申込み不要 【料金】無料

【持ち物】歩きやすい服装、雨具、持っていれば観察用具(身分証提示で双眼鏡無料貸出あり)

◆「若葉の虫むしめっけ」5月14日(土) 10:00~11:30

若葉は虫たちのご馳走！どんな虫が見つかるかな？

未就学児のお子さんと保護者の方向けの昆虫観察会です。

【定員】未就学児と保護者15名(応募多数の場合は抽選)

【料金】無料 【持ち物】歩きやすい服装、雨具、飲み物

【申込み】5月6日(金)午前9時から電話で受付〔先着順〕

◆「小さい野草教室」5月28日(土) 10:00~11:30

未就学児のお子さん向けの草花観察会を開きます。

保護者の方も一緒にかわいい野草を探しに行きませんか？

【定員】未就学児と保護者15名(応募多数の場合は抽選)

【料金】無料 【持ち物】歩きやすい服装、雨具、飲み物

【申込み】往復はがき または Eメールで 5月20日(金)〔必着・抽選〕

◆「館長のガイドウォーク」5月29日(日) 10:00~11:30

早坂新館長によるガイドウォークです。故郷の自然をこよなく愛し、昆虫や植物野鳥など、すべてに詳しい館長です。どうぞご期待を。※申し込み不要



毎週
日曜は

『ガイドウォーク』の日！

5月の開催日

1日、8日、15日、22日、29日

開催時間：10:00~11:30

13:30~15:00

申し込み不要。時間までセンター前にお集まり下さい。

◎29日の午前は、自然観察センター館長がご案内します



表紙の絵や
原稿を募集
しています。

里山や自然に関するものを
描いて(書いて)ね！
レンジャーからのプレゼント
があるよ！

イベント申込用



5月の休館日

2日、9日、16日
23日、30日

♪森へおいでください♪



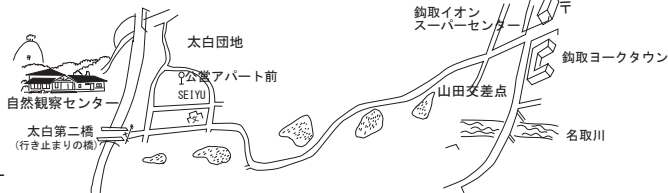
宮城交通バスの場合

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅から
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



自然観察の森の最新情報、
「森のおくりもの」バックナンバーは
Webで！

2016年5月号(毎月1回5日発行)

発行：(公財)仙台市公園緑地協会

編集：仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター
〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

E-mail: taihakusan_moushikomi@sendai-green-association.jp

「社のひろば」URL: <http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakusan/index.html>